

アパレル企業と共同で学校用体操着を提案

学校用体操着は学校という限られた市場で販売されるため、保守的で画一的なものが多く機能的にもデザインの的にもまだまだ改良の余地があると考えられます。生活デザイン学科の授業「衣生活計画論」では、八王子のアパレルメーカー、株式会社レイバンの協力を得て、学生のアイデアを取り入れた新規な学校用体操着の開発に取り組みました。学生の提案は、いずれも従来の体操着にはない斬新さがあり、同社にて試作が行われました。今後、商品化に向けた検討が進められます。また、連携の成果は、12月に開催された「第4回大学コンソーシアム八王子学生発表会」において発表されました。

- ◆担当教員：富田弘美 講師
- ◆連携パートナー：株式会社レイバン
- ◆実施時期：平成24年4月～12月



プリン容器のデザイン提案プロジェクト

八王子市の洋菓子店Sweets Factoryでは、地元の素材を使ったこだわりのプリンを製造販売しています。生活デザイン学科の学生が、このプリンの容器デザインに取り組みました。同学科の「生活デザイン演習」を履修した学生がプリンの味や原料、Sweets Factoryの店舗イメージ等に基づき、19種類の容器を提案しました。印刷や包装にかかるコストや手間等から直ちに商品の容器に採用するには難しいものもありますが、従来のプリンのイメージを翻すような斬新なものもあり、また、商品や店舗のイメージと合致するものもあり、今後、同店にて商品への採用可能性を検討します。

- ◆担当教員：白井 篤 教授
- ◆連携パートナー：Sweets Factory
- ◆実施時期：平成24年11月～平成25年1月

